

受賞技術	鋼橋の疲労き裂に関する近接目視点検教育システム
技術開発者	一般財団法人首都高速道路技術センター 八崎 弘昌



受賞にあたって

この度は、第22回国土技術開発賞優秀賞を賜り誠にありがとうございます。橋梁やトンネルなど土木構造物の点検では、どれだけ多くの損傷を見てきたかが重要になります。実際の鋼橋に発生する多くのき裂は小さく、また狭隘な個所にも発生するので教科書の写真を見て学習しただけでは、かなりの数の見落としが危惧されます。点検訓練シミュレーターは、橋梁の基礎知識から、き裂の発生しやすい位置、損傷発生要因、判定評価方法、補修方法など、点検から措置までの一連の流れをVR技術を使って学習できるアプリです。実橋で学習できる技術者はかなり限られているので、この点検訓練シミュレーターを活用して、点検技術者の技術力向上に少しでも貢献することができればと思っています。

受賞後の動き

点検技術者資格試験の実橋点検に代わる技術として活用しながら、より分かりやすく使いやすいものへと改良を加えています。また、鋼床版、鋼橋脚、PC・RC橋、RC床版など対象に点検訓練シミュレーターの機能を拡張して、より多くの点検技術者が活用可能となり点検技術の向上、効率化に寄与できるように努力していきたく考えています。